

# 前回のグループワーク①

## テーマ：中高生のいいところ 1班

### しがらみのなさ

- ・相手への思いやり、心遣い
- ・世の中の利害関係に染まっていない
- ・周りを気にしない

### 自由さ

- ・夢を創造できる
- ・無邪気であるが現実を見ようとする力
- ・発想がしばられない

### なかま

- ・お互いの仲間意識が強い
- ・仲間遊びがうまい
- ・大人にかわいがられる(ことが多い)

### 遊び

- ・体力がある
- ・何でも遊びにできる
- ・好きなことに集中できる

### 可能性

- ・新しいものに飛びつく
- ・伸びしろがたくさんある
- ・新しい体験に対して新鮮に感じる

### 身体中心

- ・笑いがある
- ・ボディランゲージ
- ・言語に頼らない

## テーマ：中高生のいいところ 2班

### 素直な情熱

- ・感情に正直
- ・「やりたい」と言う気持ちが原動力
- ・楽しもうとする力、楽しむ力
- ・本質的なところを見ている

### 自由と可能性

- ・社会的な可能性を度外視できる
- ・しがらみがない
- ・可能性のかたまり
- ・自由な発想がある

### 団結力と一体感

- ・友だちと率直な会話ができる
- ・友だちとよく協力する
- ・仲間意識から来る結束力

### そのほか

- ・失敗を恐れない

# 前回のグループワーク②

テーマ：これらを“1人の子ども”とすると

- 自由で定まっていなからこそ、可能性がある。
- 身体を使い、仲間とともに遊びを通じながら社会性を育んでいる。

- いいところを持っている  
→全部持っている子とは、どんな人格の子か
- 地域に必要な存在！

# 前回のグループワーク③

テーマ：このような子どもたちを支えるために、  
大人はどのようなべきか。

## 子どもを理解する

- ・柔軟に受け止める
- ・決めつけない
- ・「よかれと思って」は×
- ・過度の期待も×
- ・失敗を見守る

## 伝える

- ・地域に必要なことを伝える
- ・「伝える」と「伝わる」は違うということを理解する

## 子どもが選べる場

- ・選択肢を用意する
- ・機会（チャンス）をつくる
- ・“選べる”最低限のスタートラインを保障
- ・自由に選べる意思を尊重

## 身体を使う活動（作業・体験）

- ・行ってみる、やってみる = 失敗もOK!
- ・仲間と共に楽しんで参加できる場を設定